

羽村市長 並木 心 様

羽村市議会議長 橋本 弘山

新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書

新型コロナウイルス感染症（以下、感染症という。）の感染者数は減少傾向となり、緊急事態宣言が解除されたものの、依然として予断を許さない状況であります。

そのような中、これまでの学校の一斉休業やイベントの中止、外出の自粛や事業の休業等により、市民生活や経済環境に多大な影響を及ぼしており、市民の不安が続いています。

羽村市議会として、今後も市民の生活、健康、経済を守り、また、第2波に備えるためにも引き続き、行政による感染拡大防止対策と迅速かつ効果的な支援策が必要であるとの認識に立ち、下記のとおり要望いたします。

記

1 行政全般

- (1) 感染症に関連する各種相談機能の強化を図ること。
- (2) 迅速でわかりやすい情報発信を行うこと。

2 医療・福祉

- (1) 感染症のまん延とその対策の影響を受けて、生活に不安やストレスを感じている市民への「こころのケア」に努めること。
- (2) PCR検査の検査体制を強化し、検査対象を拡大するよう、国へ働きかけること。
- (3) 子どもの保護者や介護者が感染した場合、その家族への適切な支援を行うこと。

3 予算・財政

- (1) 財政の悪化が見込まれることから、税収の見通しに基づき、事業の一時停止等による予算の見直しなど、柔軟に対応すること。
- (2) 国の第二次補正予算による交付金等の財源を十分に活用し、暮らしと経営を支える施策を迅速かつ効果的に行うこと。

4 防災・産業

- (1) 既に出水期に入っていることから、感染症対策に配慮した避難所開設・運営ができるよう早急に必要な措置を講じること。
- (2) 感染症対策の影響を受けている事業者に対し、経営を支える施策を迅速かつ効果的に行うこと。

5 学校教育

- (1) 一斉休業後の児童生徒の心身の健康に配慮し、相談体制の強化等適切な措置を講じること。
- (2) 第2波に備えるため、十分な人的配置を行った上で、早急にオンライン授業環境を整備すること。